

## AMDA 令和 2 年 7 月豪雨(熊本県球磨地方)被災者緊急支援活動

### 中間報告書



#### 洪水発生、その時 AMDA は

2020 年 7 月 4 日早朝、熊本県、鹿児島県に大雨特別警報が発令。その後、熊本県・球磨川が氾濫し、同県南部を中心に洪水が発生した。この深刻な状況を受け、熊本県熊本市からの連携支援要請を受けた岡山県総社市より AMDA へ医療チームの派遣要請があった。同月 6 日、AMDA より医師 1 人、看護師 2 人、調整員(岡山県赤磐市職員)1 人を含む、「総社市・赤磐市・AMDA 合同チーム」は熊本県人吉市に向け出発した。

\*AMDA は総社市・赤磐市と各々連携協力協定を締結、今回の災害派遣もこの協定に基づくものである。



## 【活動概要】

AMDA チームは 6 日熊本県人吉市入りし、人吉保健所及び人吉医療センターでの各医療調整会議に参加。当日夜より球磨村の避難所である「さくらドーム」にて活動を開始。熊本県にも登録の上、主に以下の活動を実施。

- |            |               |                      |
|------------|---------------|----------------------|
| 1) 人吉市・球磨村 | ①避難所での診療と健康相談 | ②避難者情報・要支援者情報整理      |
|            | ③物資提供         | ④災害鍼灸・柔道整復師による施術(整骨) |
| 2) 相良村     | ①保健師支援        | ②物資提供                |

## 【活動内容】

### 1) 人吉市・球磨村

#### ①避難所での診療と健康相談 (7月6日～10日)

球磨村の避難所である球磨村総合運動公園に隣接する「さくらドーム」、さくらドーム近くの自主避難所である「寿泉寺」にて避難者の健康に関する声かけを行ったが、いずれも緊急対応の必要がないことを確認した。

8日より熊本県職員、熊本県・球磨村の保健師、TMAT や DMAT などの医療支援団体と、球磨村の方が避難する「人吉市立第一中学校(10日時点避難者 116人、以下第一中学校)」にて活動を実施。

AMDA 医師らは蜂窩織炎(皮膚の感染症)や外傷、体調不良など訴える避難者の診療や健康相談を行った。また、オンコールで、真夜中に避難所の看護師から寄せられる、めまい、外傷、小児の嘔気、不眠症など様々な症状の訴えに対して対応した。



#### ②避難者情報・要支援者情報整理 (7月8日～10日)

第一中学校において、球磨村保健師・熊本県保健師の要請により、避難所運営に必要な情報を地元の保健師に引き継ぐため、AMDA 看護師らは保健師らとともに避難者の健康面に関する聞き取りを実施。その結果を DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)らとまとめた。また、最終日前夜から翌日午前中まで、引継ぎを目的に当直に入り、特に注視する必要がある避難者への声かけなどを当直の保健師と行った。

#### ③物資提供 (7月8日)

第一中学校において、避難されている方の中に熱中症の症状が見られたため、緊急で経口補水液を避難者全員分用意、担当者に渡した。更に、マスクや手袋、医療ガウン、フェイスシールドなどの医療資材も避難所に提供した。また、AMDA 調整員(赤磐市職員)は物資支援の可能性を念頭にニーズ調査を実施し、球磨村から避難されている方々が経口補水液を含む飲食物などを必要としていることが判明。赤磐市は 10 日、支援物資と一緒に赤磐市職員を派遣。AMDA 調整員(赤磐市職員)はこの職員と同日夕方合流し、第一中学校やさくらドームに物資を渡した。



#### ④災害鍼灸・柔道整復師による施術 (7月11日～19日)

第一中学校での長引く球磨村の方々避難生活を踏まえ、様々な調整の上、10日には人吉保健所での登録を完了。第一中学校に「ケアルーム」としてベッドなどを整備、翌日 11 日より柔道整復師による施術を開始し、延べ 64 人(内 1 人はテーピング指導のみ)が施術を受けた。15 日には鍼灸師による活動も開始し、延べ 21 人(内 1 人は電気温灸器を使用)が施術を受けることができた。体の痛みなどを和らげるだけでなく、被災された当時のことや将来への不安、悩みなどを吐露する機会となった。

\*新型コロナウイルス感染症対策： 施術を前に、岡山県感染症対策委員会委員として現在、新型コロナウイルス感染症対策に携わる AMDA 医師らに助言を求めた。さらに、AMDA 医師はケアルームを視察、感染防止対策として「アルコールによる手指消毒の徹底」「マスクの着用」「ベッドのアルコール消毒(上半身部分を中心に)」「タオル、シーツの交換」など、改めて治療の始めから終わりまでの動線も含め確認した。

## 2) 相良村

### ①保健師支援 (7月12日～22日)

12日に人吉保健所長より人吉市に隣接する相良村の保健師支援について要請を受けた。相良村役場にて保健師及び職員より、「村の一部が前日(11日)の大雨で再度浸水したこと」、「200世帯の避難状況、健康状態などが確認できていないこと」、そして「保健師が通常業務と並行して、被災世帯の把握など多くの業務を抱えていること」との事情を伺い、同村保健師とともに戸別訪問を行う保健師支援を実施。聞き取りする中で、被災当時のこと、現在の感情、将来への不安などのお話も伺った。



### ②物資提供

戸別訪問等で見えた被災状況から「猛暑の中で、家の片付けなど屋外の作業がしばらく続くのでは」と思い、役場の方にご相談の上、経口補水液など3箱を提供した。更に、保健師より、避難所のシャワーにシャワーチェアの設置についてご相談を受けた。AMDAは1台購入し、31日に保健師より設置のご報告があった。

\*7月22日AMDAは熊本県での上記活動を一旦終了した。その後、人吉市内で被災しながらも8月再開に向け準備を進めている「小規模多機能ホーム菜の花」へ8月5日に物資を発送、6日に到着を確認した。この到着をもって、AMDAは緊急支援活動を終了した。しかしながら、現地関係者らとの連絡を継続し、今後は復興支援活動を視野に、更なる支援ニーズがあれば対応していく。

【派遣者一覧(合計11人)】 \*職種別、派遣順、敬称略

#### 医師

- ・佐藤 拓史(さとう たくし) 医師 / 東亜大学医療学部教授・AMDA 理事・  
AMDA 南海トラフ災害対応プラットフォーム運営委員会副委員長
- ・頼藤 貴志(よりふじ たかし) 医師 / 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野 教授・  
岡山県感染症対策委員会委員

#### 保健師

- ・岡本 美南(おかもと みなみ) 保健師・調整員 / AMDA 緊急救援ネットワーク

#### 鍼灸師

- ・吉井 治(よしい おさむ) 鍼灸師・柔道整復師 / AMDA 熊本鍼灸チーム
- ・灰床 宗真(はいとこ ひろちか) 鍼灸師 / AMDA 緊急救援ネットワーク
- ・後藤 英二郎(ごとう えいじろう) 鍼灸師 / AMDA 緊急救援ネットワーク

#### 柔道整復師

- ・平野 晃(ひらの ひかる) 調整員・柔道整復師 / AMDA 緊急救援ネットワーク登録メンバー・天理教道竹分教会

#### AMDA 本部からの派遣者

- ・橋本 千明(はしもと ちあき) 看護師 / AMDA 職員
- ・高 和子(こう かずこ) 看護師 / AMDA 職員
- ・山田 章博(やまだ あきひろ) 調整員 / 岡山県赤磐市職員 (AMDA 本部にて研修中)
- ・岩尾 智子(いわお ともこ) 調整員・看護師(米国資格) / AMDA 職員

【活動の流れ】

月 日	熊本県人吉市・球磨村			熊本県相良村
	医療支援	災害鍼灸・整骨支援	物資支援	保健師支援
7月4日	4:50 熊本県、鹿児島県にて大雨特別警報発令。			
7月5日	AMDAより医師1人、看護師2人、調整員（赤磐市職員）1人の熊本県人吉市への派遣を決定。			
7月6日	9:41 看護師1人、岡山駅出發			
	11:25 博多駅にて看護師1人が医師1人と合流。熊本へ。			
		12:00 看護師1人、調整員（赤磐市職員）1人が総社市職員2人と総社市出發。岡山駅から新幹線で熊本		
7月7日	午後、人吉市到着。人吉保健所での「第1回人吉球磨地域災害時保健医療調整会議」、人吉医療センターでの医療調整会議に参加。	夕方、熊本駅到着。→人吉市を目指す予定だったが、悪天候のため、この日は熊本市泊。		
	夜間、球磨村「さくらドーム」にて、当直に入る。			
7月7日	午前中も引き続き、「さくらドーム」にて活動を実施。			
	午後、4人合流。「さくらドーム」近くの寿泉寺で自主避難されている方の健康状態の聞き取りを実施			
7月8日				
7月9日	球磨村の方が避難している人吉市立第一中学校（以下、第一中学校）入り。熊本県職員、熊本県・球磨村の保健師、その他医療支援団体と協力し、医療支援活動を実施（～10日午前中まで）。	調整員2人（うち1人柔道整復師）、鍼灸師1人を追加派人吉保健所での登録後、第一中学校にて鍼灸師による鍼灸・柔道整復師による施術（整骨）実施決		
7月10日				
7月11日				
7月12日		柔道整復師による施術（整骨）開始。		人吉保健所長より相良村保健師支援の要請を受ける。保健師、職員と面会。支援決定。
7月13日				保健師支援開始。
7月14日				
7月15日		新型コロナウイルス感染症の影響により一時活動休止。		
7月15日		活動再開・鍼灸開始（～19日まで）。		活動再開（～22日まで）。
7月19日		活動終了。		
7月22日				活動終了。
8月5日			AMDA事務所より発送。	
8月6日			物資到着。	

この活動につきまして、皆様のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。

**特定非営利活動法人アムダ(AMDA)**

〒700-0013 岡山市北区伊福町 3-31-1 TEL: 086-252-7700 FAX: 086-252-7717

ホームページ: <https://amda.or.jp/> E-mail: [member@amda.or.jp](mailto:member@amda.or.jp)